

第2回8月 九大本番レベル模試 (2021年8月8日実施)

【1】-Q1. (8点満点)

〈問題部分〉

Regarding the underlined part (1), what is the possible reason octopuses can prevent their limbs from being eaten? Answer in Japanese based on the information in the same paragraph.

(下線部(1)に関して、タコが腕を食べられるのを防ぐことができる理由として何が考えられるか。同じ段落の情報に基づいて日本語で答えなさい)

〈解答例〉

タコの腕は光を感知して反応することができ、それによって他の動物から腕を隠しておくことができるから。

【下線部(1)を含む文】

So (1) how does the octopus keep all those wiggly, sucker-covered limbs out of trouble? 「(1)タコはどのようにしてあの揺れ動く、吸盤に覆われた腕がすべて、面倒に巻き込まれないようにしているのだろうか」

【解答の根拠】

According to a study published this month in The Journal of Experimental Biology by Dr. Neshor and his colleagues, the octopus's arms can sense and respond to light — even when the octopus cannot see it with the eyes on its head. This light-sensing ability may help octopuses keep their arms concealed from other animals that could mistake the tip of an arm for a marine worm or some other kind of meal. 「今月『実験生物学ジャーナル』誌上にネシャー博士とその同僚によって発表された研究によると、たとえ頭部にある目で光を見ることができない場合でも、タコの腕は光を感知し、それに反応することができるという。この光を感知する能力のおかげで、タコは、腕の先端を海洋虫などの食べ物と間違える可能性がある他の動物から、自分の腕を隠しておくことができるのかもしれない」

●次の①、②の項目に相当する内容に得点を配分。

該当箇所	配点	備考
<p>・ octopus 「タコ、たこ、蛸」の誤りは-1点。「オクトパス」は不可 (-1点)。</p>		
① the octopus's arms can sense and respond to light (タコの腕は光を感知して反応することができる)	4点	<p>・ arms 「(タコの) 腕 [足, 脚]」がなく、単に「タコが～」としたものは-2点。</p> <p>・ 「光を感知できる」と「光に反応できる」のどちらか一方を答えていれば可とする。</p>
② This light-sensing ability may help octopuses keep their arms concealed from other animals (このため [それにより] 他の動物から腕を隠しておくことができるから)	4点	
<p>※趣旨が大きく違うものは必須項目が含まれていてもその区分は0点。 *同等のことを言っていれば表現は広く認める。 *必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜-2点。 *その他、まとめ方の部分的な不備などは、適宜-2点。</p>		

【1】-Q2. (8点満点)

〈問題部分〉

Based on the information in Paragraph 3 (“Itamar Katz, …”), explain what the study group discovered in Japanese.

(第3段落 (“Itamar Katz, …”) の情報に基づいて、研究グループが発見したことを日本語で説明しなさい)

〈解答例〉

腕に光を当てると、タコは、寝ているときでさえ、その腕を引っ込めるということ。

【第3段落】

Itamar Katz, one of the study's authors, first noticed the light-detecting powers while studying a different phenomenon : how light causes the octopus's skin to change color. With Dr. Neshor and Tal Shomrat, another author, Mr. Katz saw that shining light on an arm caused the octopus to withdraw it, even when the creature was sleeping. 「この研究の著者の1人であるイタマル・カッツは、別の現象を、つまりどのようにして光がタコの皮膚の色を変化させるのかを研究しているさなかに、この光を感知する能力に初めて気がついた。カッツ氏は、ネシャー博士ともう1人の著者であるタル・ショムラットとともに、タコは寝ているときでも、腕に光を当てると腕を引っ込めるのを目撃した」

●次の①～④の項目に相当する内容に得点を配分。

該当箇所	配点	備考
<p>・ octopus 「タコ、たこ、蛸」の誤りは-1点。「オクトパス」は不可 (-1点)。</p>		
① shining light (光を当てると)	2点	
② on an arm (腕に)	2点	・ arm は「足、脚」も可。
③ caused the octopus to withdraw it (タコは腕を引っ込める)	2点	
④ even when the creature was sleeping (眠っているとき (でさえ))	2点	・ the creature (その生き物) を明言していなくてもよいが、「タコ」以外のものを指すと受け取っている場合は -2点 。
<p>※趣旨が大きく違うものは必須項目が含まれていてもその区分は0点。 ※同等のことを言っていれば表現は広く認める。 ※必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜-2点。 ※その他、まとめ方の部分的な不備などは、適宜-2点。</p>		

【1】-Q3. (12点満点)

〈問題部分〉

Regarding the underlined part (2), explain in Japanese what is meant by “changing conditions” here and what happened as a consequence of the changes.

(下線部(2)に関して、ここでの『変化する状況』は何を意味するか、またその変化の結果、何が起こったかを日本語で説明しなさい)

〈解答例〉

「変化する状況」とは、タコが1週間または1カ月間にわたって暗がりに置かれたことである。その結果、タコが光から腕を引っ込める動作が速くなり、また、その反応を起こすためにより明るい光が必要になった。

【下線部(2)】

The arm light-response behavior also adapted to changing conditions. 「腕が光に反応する行動は変化する状況にも順応した」

【解答の根拠】

1. When the octopuses were kept in the dark for a week or a month 「タコが1週間あるいは1カ月間にわたって暗がりに置かれると」
2. the reflex of withdrawing from light became faster but also required brighter light to activate it 「光から腕を引っ込める反射動作は速くなったが、同時にそれを引き起こすのにより明るい光を必要とした」

●次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

該当箇所	配点	備考
<p>・ octopus 「タコ、たこ、蛸」の誤りは－1点。「オクトパス」は不可 (－1点)。</p>		
<p>① 変化する状況 (the octopuses were kept in the dark for a week or a month) タコが1週間または1カ月間にわたり暗がりに置かれたこと</p>	4点	<p>・ a week or a month 「1週間または1ヶ月間」を欠くもの、片方しかないものなど不適當なものは－2点。</p>
<p>② 結果1 (the reflex of withdrawing from light became faster) 光から腕を引っ込める動作が速くなった</p>	4点	
<p>③ 結果2 (required brighter light to activate it) それを引き起こすのにより明るい光を必要とした</p>	4点	<p>・ brighter の比較のニュアンスがないものは－2点。 ・ 「それ [その反応] を引き起こすのに」にあたる内容は、文脈から分かればなくてもよい。この部分の誤りは－2点。</p>
<p>※趣旨が大きく違うものは必須項目が含まれていてもその区分は0点。 *同等のことを言っていれば表現は広く認める。 *必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜－2点。 *その他、まとめ方の部分的な不備などは、適宜－2点。</p>		

【1】-Q4 (12点)

〈問題部分〉

Summarize Paragraph 7 ("Surgical experiments, ...") in Japanese. (Maximum 120 characters including punctuation marks.)

(第7段落 ("Surgical experiments, ...") を日本語で要約しなさい。(句読点を含めて120字以内とする))

〈解答例〉

タコの腕は、体から切り離したり体に麻酔をかけると光に反応しないことから、腕を引っ込める反応には脳の働きが必要であり、また、その反射行動は皮膚を切っても続くが筋肉まで切断すると止まることから、筋肉内部の何かに依存していると思われた。(115字)

【第7段落】

Surgical experiments, conducted under anesthesia and with care to minimize suffering, did provide some clues. The arm stopped retracting from the light when it was separated from the body or when the octopus was anesthetized. Though the behavioral response did not require sight, it still required the brain to be working normally. Stranger still, the reflex also seemed dependent on something in the arm's muscle — when only the skin was cut, the reflex persisted, but not when the muscle underneath was also cut. 「苦痛を最小限にするために、麻酔をかけて慎重に行われたもろもろの外科的実験は、確かにいくつかの手がかりを提供してくれた。タコの腕は、体から切り離されたり、タコが麻酔をかけられたりすると、光に対して反応しなくなった。その行動反応は視覚を必要としなかったが、それでも脳が正常に働いている必要があった。さらに不思議なことに、この反射動作はまた、腕の筋肉内部の何かに依存しているようであった。つまり皮膚だけが切られたときは、反射行動が持続したのだが、皮下の筋肉まで切断されると持続しなかったのだ」

●2つの実験段階と発見の内容に応じて、次の①～④の項目に得点を配分。

	必須項目	配点	備考
<ul style="list-style-type: none"> ・字数制限 (120 字以内) を守らないものは0点。 ・octopus 「タコ、たこ、蛸」の誤りは-1点。「オクトパス」は不可 (-1点)。 			
第1段階	① 実験の内容と結果 ⇒タコの腕は、体から切り離したり、体に麻酔をかけると光に反応しない	4点	<ul style="list-style-type: none"> ・「タコの腕は光に反応しない／タコは光で腕を引っ込めない」の部分で欠くものは-4点。「光」がないものは-2点。 ・「(腕を体から)切り離すと」および「(体に)麻酔をかけると」の両方を欠くものは-4点。どちらか一方を欠くものは-2点。
	② 実験からわかったこと ⇒腕を引っ込める反応には脳の働きが必要である (とわかった)	2点	
第2段階	③ 実験の内容と結果 ⇒ (光に反応して、腕を引く) 反射行動は皮膚を切っても続くが、筋肉まで切断すると止まる	4点	<ul style="list-style-type: none"> ・「反射行動は皮膚を切っても続く」の部分で欠くものは-2点。 ・「(反射行動は)筋肉まで切断すると止まる」の部分で欠くものは-2点。
	④ 実験からわかったこと ⇒この (反射) 行動は筋肉 (内部) の何かに依存している (らしいとわかった)	2点	
<p>※趣旨が大きく違うものは必須項目が含まれていてもその区分は0点。 *同等のことを言っていれば表現は広く認める。 *必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜-2点。 *その他、まとめ方の部分的な不備などは、適宜-2点。</p>			

[2] -Q1 (8点)

〈問題部分〉

Based on the information in Paragraph 3 ("Lucid dreaming got ..."), explain what "lucid dreaming" is in Japanese.

(第3段落("Lucid dreaming got ...")の情報に基づいて, "lucid dreaming" (明晰夢を見ること)とはどういうことかを日本語で説明しなさい)

〈解答例〉

夢であると自覚しながら夢を見ること [夢を見ながら, それが夢だと気づいていること]。

【解答の根拠】

1. lucid dreamers — people who are aware that they are dreaming
「明晰夢を見ている人たち—自分が夢を見ていると自覚している人たち」
2. this ability to recognize you are in a dream
「自分が夢の中にいることを認識するこの能力」

●以下の内容を必須項目とする。

必須項目
「自分が夢を見ていると気づいている／夢であることを認識している」という趣旨があれば広く認める。 ※「その夢をコントロールする」を含めてもよい。 (○) 「自分が夢を見ていると気づいていること [状態]」 (○) 「自分が夢であることを認識している夢」 (○) 「夢だと自覚 [認識] しながら夢を見ること [見る夢]」 (○) 「夢を見ながら [見ている最中に], それが夢だと気づいていること」 *まとめ方は, 「～の夢」「～すること」「～の状態」など, 「明晰夢」「明晰夢を見ること」「明晰夢を見ている状態」のいずれの説明でもよい。
※趣旨が大きく違うものは必須項目が含まれていてもその区分は0点。 *同等のことを言っていれば表現は広く認める。 *必須項目以外のことが書かれていても, 間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜-2点。 *その他, まとめ方の部分的な不備などは, 適宜-2点。

[2] -Q2 (8点)

〈問題部分〉

Regarding the underlined part (1), explain in Japanese what the researchers asked the participants to do during the tests.

(下線部(1)に関して、研究者たちは参加者に対しテスト中にどうすることを求めたのか、日本語で説明しなさい)

〈解答例〉

顔や目を特定の方法で動かし、自分が夢に入ったことを知らせ質問に答えること。

【下線部(1)を含む段落と解答の根拠】

(1) Sleep tests were scheduled at different times : some at night, when people would regularly go to bed, and others early in the morning. Each lab used a different way to communicate with the sleeper, from spoken questions to flashing lights. Sleepers were told to signal they had entered a dream and answer questions by moving their eyes and face in particular ways — by, for example, moving their eyes three times to the left.

「(1)睡眠テストは、時には人が通常床につく夜に、また時には朝早く、というように異なる時間に実施された。それぞれの研究室ごとに、言葉による質問から点滅する光まで、異なる方法を用いて、眠っている人と意思疎通を図った。眠っている人は、目や顔を特定の方法で動かす、たとえば目を左に3回動かすことによって、夢の状態に入ったことを合図し、質問に答えるように言われた」

●次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

必須項目		配点	備考
①	顔や目を特定の方法で動かすこと で	4点	<ul style="list-style-type: none"> 部分的な間違い、過不足は適宜-2点。 「顔や目」でも「顔と目」でも可だが、「顔」「目」のどちらかがないものは-2点。 in particular ways (特定の/何らかの/決まった/一定のなど) が全くないものは-2点。ただし、「たとえば目を左に3回動かす」など具体例があれば in particular ways の代わりとして認める。
②	自分が夢に入ったことを知らせ [夢に入ったと合図し],	2点	<ul style="list-style-type: none"> 「～したことを知らせ」は「～した合図 [シグナル] を送り」などでもよい。
③	質問に答える	2点	
<p>※趣旨が大きく違うものは必須項目が含まれていてもその区分は0点。 ※同等のことを言っていれば表現は広く認める。 ※必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜-2点。 ※その他、まとめ方の部分的な不備などは、適宜-2点。</p>			

【2】-Q3. (12点満点)

〈問題部分〉

Translate the underlined part (2) into Japanese. (下線部(2)を日本語に訳しなさい)

〈解答例 1〉

異なる研究室が、このような意思疎通ができることを証明するための異なる方法を使ったという事実が、その証明を[それを]より強固なものにしている。

〈解答例 2〉

この種のやり取りが可能であることを証明するために、様々な研究室が様々な方法を用いたことよって、この実証は[それは]より説得力のあるものになっている。

【下線部(2)】

(2)the fact that different labs used different ways to prove it is possible to have this kind of communication makes it stronger.

●次の①～⑥の項目に相当する内容に得点を配分。

区分		配点	具体事例
①	the fact that ～という事実 [～ということ] は	4点	<ul style="list-style-type: none"> ・①と②の主述関係が分かっていないものはまとめて-4点。 ・that が同格節であることが分かっていないものは-2点。
②	makes it stronger その証明をより強固なものにしている		
③	different labs used different ways 異なる研究室が異なる方法を用いた	2点	
④	to prove 証明するために [の]	2点	<ul style="list-style-type: none"> ・ways to prove で「証明方法」も可。
⑤	it is possible to have ~ ～を持つことができること/～ができること/～が可能であること	2点	<ul style="list-style-type: none"> ・prove の目的語の名詞節であることが分かっていないものはこの区分で-2点。「…ことの証明方法」などの意識は認める。 ・it が to 以下を指す形式主語だと分かっていないものは-2点。
⑥	this kind of communication このような意思疎通/この種のやり取り	2点	<ul style="list-style-type: none"> ・communication は「意思疎通[伝達], やりとり, 交信」など。

[2] - Q4 (12点)

〈問題部分〉

Based on the information in the last paragraph ("The experiment provides ..."), explain in Japanese what Konkoly thinks is the major weak point of traditional methods of studying dreams in comparison to the newly adopted method.

(最終段落 ("The experiment provides...") の情報に基づき、新しく採用された方法と比べ、従来の夢の研究方法が持つ大きな弱点は何であるとコンコリーは考えているか、日本語で説明しなさい)

〈解答例〉

新しい研究方法では被験者が夢を見ている最中に伝える話に依拠するのに対し、従来の方法では被験者が目覚めているときに回想した話によるので、その内容がゆがめられている可能性があるということ。

【解答の根拠】

1. Each lab used a different way to communicate with the sleeper, from spoken questions to flashing lights. Sleepers were told to signal they had entered a dream and answer questions by moving their eyes and face in particular ways ...

「それぞれの研究室ごとに、言葉による質問から点滅する光まで、異なる方法を用いて、眠っている人と意思疎通を図った。眠っている人は、目や顔を特定の方法で動かすことによって、夢の状態に入ったことを合図し、質問に答えるように言われた」

2. Almost everything that's known about dreams has relied on retrospective reports given when the person is awake and these can be distorted.

「これまで、夢に関するほとんどすべての知識は、人が目を覚ましているときに提供する回顧的報告によるもので、これらはゆがめられている可能性がある」

●次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

	必須項目	配点	備考
新しい方法	① 被験者が夢を見ている最中に伝える話に依拠する	4点	<ul style="list-style-type: none"> ・「眠っている人とのやりとりに基づく」という趣旨であれば可。 ・部分的な間違い、過不足は適宜-2点。
旧来の方法	② 被験者が目覚めているときに回想した話による	4点	<ul style="list-style-type: none"> ・「人が目覚めているとき [目覚めた後に] 語ることに基づく」という趣旨であれば可。 ・部分的な間違い、過不足は適宜-2点。
	③ その内容がゆがめられている可能性がある	4点	<ul style="list-style-type: none"> ・「話の内容が正確でない [信頼できない] かもしれない」という趣旨であれば可。 ・部分的な間違い、過不足は適宜-2点。 ・can (可能性がある/かもしれない) のニュアンスがなく、「ゆがめられている」と断定しているものは-2点。 ・distorted は「間違っている」などでも可。

※趣旨が大きく違うものは必須項目が含まれていてもその区分は0点。

※同等のことを言っていれば表現は広く認める。

※必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜-2点。

※その他、まとめ方の部分的な不備などは、適宜-2点。

[3] -Q1 (10点)

〈問題部分〉

Based on the article above, what was Yates' reaction when he first saw how primary school children were learning maths today? Answer in English.

(上述の文章によると、小学生たちが今日数学をどのように学んでいるかを初めて知ったときのイエーツの反応はどのようなものだったか。英語で答えなさい)

〈解答例〉

He was surprised that there are [were] so many (different) methods and models primary school children are [were] expected to use [learn] to solve (basic) math(s) problems.

(彼は、小学生たちが(基本的な)数学の問題を解くために使う[学ぶ]ことになっている(異なる)方式やモデルがとてもたくさんあることに驚いた)

【解答の根拠】

He was shocked by how many of these different methods and models primary school children are expected to use to solve basic maths problems.

「彼は、小学生が基本的な数学の問題を解くために使うように求められる、こうしたいろいろな方式やモデルの数の多さに仰天した」

●次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

	必須項目	配点	具体例
①	「～ということに驚愕した」に相当する内容。	4点	・①～③を通じて「彼は驚いた」以外の要素がないもの(例: He was very shocked. のみ)は2点とする(−8点)。
②	「小学生が用いなければならない[習うべき]方式やモデルの数が多」に相当する内容。	4点	・①で by を用いた場合, 原文通り by how many of these different methods and models としたものは不可で, −4点。
③	「数学の問題を解くために」に相当する内容。	2点	
<p>※趣旨が大きく違うものは必須項目が含まれていてもその区分は0点でよい。 ※趣旨がおおむね正しく得点を与える箇所において, スペルミスや文法ミスはすべて1箇所につき−1点。 *同じことを言っていれば表現は広く認める。 *必須項目以外のことが書かれていても, 間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜−2点。 *その他, まとめ方など, 部分的な内容の不備は, 適宜−2点。</p>			

[3] -Q2 (10点)

〈問題部分〉

Based on the article above, why is Yates concerned about his daughter? Answer in English.
(上述の文章によると、イエーツはなぜ娘のことを心配しているのか。英語で答えなさい)

〈解答例〉

Because she has to learn addition using different methods, and this is confusing enough for her to lose confidence (in her ability).

(彼女はいろいろな方式を使って [複数の方法で] 足し算を学ばねばならず、それは彼女にとってとてもややこしく (自分の能力に) 自信をなくしてしまうから)

【解答の根拠】

His daughter, he says, will master doing addition one way, but then has to do several lessons to learn addition using a completely different method. "It gets her to think: 'Oh, I actually don't know how to do this — I thought I did, but I don't.'"

"I'm having to teach her this worksheet that I know she can do, if she just writes the numbers down, but she's having to use a visual model which doesn't work for her. That undermines her confidence, and sets her back. It makes her think she can't do that level of problem. And that, I find difficult."

「彼の娘はどれか 1 つの方法で足し算を習得するだろうが、その後全く異なる方式を使って足し算を学ぶ授業をいくつか受けなければならないのだと彼は言う。『それによって、娘は "ああ、自分は実はこの問題の解き方がわかっていない。わかっていると思っていたけど、そうではないんだわ" と考えることになります』

『私は、この練習問題のプリントを娘に教えなくてはならないのですが、ただ数字を書けば娘はできるとわかっているのに、娘は自分に合わない視覚モデルを使わなければなりません。そのため娘は徐々に自信をなくし、先に進めなくなるのです。それで娘はそのレベルの問題ができないと思ってしまいます。そこがやっかいだと私は思うのです』」

●次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

	必須項目	配点	具体例
①	「違った方法を用いて足し算を学ばなければならない」に相当する内容。	4点	
②	「①は娘を混乱させる [娘にとって難しい、娘の能力を超えている]」に相当する内容。	3点	
③	「②の結果、娘は自信を失ってしまう」に相当する内容。	3点	

※趣旨が大きく違うものは必須項目が含まれていてもその区分は0点でよい。

※趣旨がおおむね正しく得点を与える箇所において、スペルミスや文法ミスはすべて1箇所につき-1点。

*同じことを言っていれば表現は広く認める。

*必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜-2点。

*その他、まとめ方など、部分的な内容の不備は、適宜-2点。

[3] - Q3 (10点)

〈問題部分〉

Based on the article above, describe in English a typical case where teachers give children a false idea.

(上述の文章に基づいて、教師が子供たちに誤った考えを教える典型的なケースを英語で説明しなさい)

〈解答例〉

They teach that there are no numbers between zero and one, even if that is not true.

(彼らは、たとえ正しくなくても、0 と 1 の間には数がないと教える)

【解答の根拠】

But what he really finds frustrating is the lying. The curriculum is forcing teachers to deliberately teach children lies, he says, which then have to be corrected later. For example, after years of being taught there are no numbers between zero and one, his seven-year-old is suddenly expected to understand that there are such things as fractions.

「しかし、彼が本当にいらだたしいと思うのはうそをつくことだ。そのカリキュラムでは、教師は子供たちに意図的にうそを教えることを強いられ、のちにそれを正さなければならなくなると彼は言う。たとえば、0 と 1 の間には数がないと何年も教えられた後で、彼の 7 歳の子供は突然分数というものがあることを理解するよう求められるのだ」

●次の①、②の項目に相当する内容に得点を配分。

必須項目		配点	具体例
①	「彼ら [教師] は (生徒に) …と教える」に相当する内容。	5点	・修飾語として「たとえ正しくなくても」あるいは「意図的に」に相当する内容は必須としない。
②	「0 と 1 の間には数がない」に相当する内容。	5点	
<p>※趣旨が大きく違うものは必須項目が含まれていてもその区分は0点でよい。 ※趣旨がおおむね正しく得点を与える箇所において、スペルミスや文法ミスはすべて1箇所につき-1点。 *同じことを言っていれば表現は広く認める。 *必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜-2点。 *その他、まとめ方など、部分的な内容の不備は、適宜-2点。</p>			

【3】-Q4 (10点)

〈問題部分〉

Based on the article above, explain in English how Yates thinks the primary school curriculum should be changed.

(上述の文章に基づいて、イエーツは小学校のカリキュラムがどのように変えられるべきだと考えているか、英語で説明しなさい)

〈解答例〉

The curriculum should encourage teachers to teach children important mathematical concepts such as fractions and negative numbers at an earlier age.

(カリキュラムは、教師がもっと早い時期に子供に分数や負数といった大切な数学的概念を教えるよう奨励すべきだ)

【解答の根拠】

This is not their teachers' fault. "It's not the teachers, who are working hard and doing a great job, that are to blame. It's the curriculum." The curriculum is forcing teachers to "store up problems for the future," because what children learn at a young age shapes their understanding of maths as they get older. "We're asking for trouble by not teaching them these concepts sooner," he says.

「これは教師の責任ではない。『悪いのは、懸命に働き、すばらしい仕事をしている教師ではありません。悪いのはカリキュラムです』。カリキュラムは、教師に『将来に向けての問題を貯めこむ』ことを強いるものだ。というのは、子供たちが幼いときに学ぶことは、成長途上での彼らの数学に対する理解を決定するからである。『このような概念をもっと早くから教えないことで、私たちは自ら災いを招いているのです』と彼は言う」

●次の①～④の項目に相当する内容に得点を配分。

	必須項目	配点	具体例
①	「カリキュラムは、教師が…するよう奨励すべきだ」に相当する内容。	3点	
②	「子供に大切な(数学的)概念を教える」に相当する内容。	3点	
③	「分数や負数といった」	2点	・②において、上記「解答の根拠」の文中にある通りに these concepts などと書いて、これらの具体例を挙げないものは -2点 。「分数」、「負数」の一方の欠如は -1点 。
④	「(もっと)早い時期に」に相当する内容。	2点	
<p>※趣旨が大きく違うものは必須項目が含まれていてもその区分は0点でよい。 ※趣旨がおおむね正しく得点を与える箇所において、スペルミスや文法ミスはすべて1箇所につき-1点。 *同じことを言っていれば表現は広く認める。 *必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜-2点。 *その他、まとめ方など、部分的な内容の不備は、適宜-2点。</p>			

[4] (50 点満点)

1. 語数・段落数

1) 語数 (指示: 100 語程度)

100 語から大きく離れているものは 0 点。

2) 段落数 (指示: 1 段落で書け)

複数のパラグラフに分けて書いているものは -10 点。

2. 形式

右スペースを多く残して不自然な改行をしているものは -5 点。

3. 英語の正しさ

軽微なスペルミスは 1 点減点。

冠詞・単複・動詞の語形の誤り、語句の誤りなどは 1 箇所につき 2 点減点。

2. 内容面

1) 以下の設問指示を無視しているものは、英語の誤りとは別にそれぞれ該当の点数を減ずる。

What do you think it means to be independent and what is required to achieve independence?
Using about 100 English words, answer these questions in a well-developed paragraph.

(「自立しているとはどういうことだと思いますか。また自立するには何が必要でしょうか。約 100 語の英語を用いて、これらの質問にまとまりのある 1 つの段落で答えなさい」)

① 全く無関係な事柄について書いているものは (-30 点)

② 2 つの問いのうち 1 つの問いにしか答えていないもの (-15 点)

③ 論点が質問内容から外れているもの (-5 点)

2) 構成

・文章構成の不適切なもの (-20 点)

※先に自分の意見 (テーマ) をはっきりさせてから論じていないもの。

通常の英語の論述展開 (意見→根拠) から大きく逸脱しているもの。

3) 文法・語法の誤りとは別に、文・節レベルで内容的に何を言っているのか伝わらない箇所/論理不整合がある場合は -4 点。

[5] (30 点満点)

1. 語数

指定語数 (指示 : 70 語程度)

70 語から大きく離れているものは 0 点。

2. 形式

右スペースを多く残して不自然な改行をしているものや、箇条書きにしているものは -5 点。

3. 英語の正しさ

軽微なスペルミスは 1 点減点。

冠詞・単複・動詞の語形の誤り、語句の誤りなどは 1 箇所につき 2 点減点。

2. 内容面

1) 以下の設問指示を無視しているものは、英語の誤りとは別にそれぞれ該当の点数を減ずる。

① three tourist destinations (3 つの観光都市) : 表の縦の項目

- ・ 1 つの国にしか言及していないもの (-30 点)
- ・ 2 つの国にしか言及していないもの (-20 点)

② changes in the rankings (順位の変化) : 表の横の項目

- ・ 単年度の順位や年度間の順位の変化に関する言及が全くないもの (-15 点)

2) 表との整合性 (表の内容と明らかな齟齬がある箇所)

- ・ 小さな数値の誤りなどは 1 箇所につき -2 点。
- ・ 多寡が正反対になっているなど、重大な誤りは 1 箇所につき -4 点。

3) 文法・語法の誤りとは別に、文・節レベルで内容的に何を言っているのか伝わらない箇所 / 論理不整合がある場合は -4 点。